

# 「あっ」と驚くような企画を用意しております！！

立春を過ぎて、柔らかな陽ざしに誘われて福寿草の花が咲きはじめてきました。紅梅や白梅もたくさん花を付けました。三寒四温のこの時期は体調も崩しやすいので気を付けてください。今年も野山を桜色に染める桜の季節がやってきて、小美玉さくらフェスティバル2017が盛大に開催されます。今回はさくらフェスティバル2017の実行委員長で小美玉市玉里地区にお住いの浅野健伸さん取材します。



さくらフェスみの〜れ実行委員長  
あさの たけのぶ  
**浅野 健伸** さん

「みの〜れに来ると自然と人との繋がりが広がっていく」と笑顔で語る浅野さん。

みの〜れと共に生活するスタイル  
**Minole Life**  
のすすめ

是非、4月8日(土) さくらフェスにお越しください♪

浅野さんは、さくらフェスティバル(以下、さくらフェス)に関わって3年目。当時のみの〜れ職員の誘いがあり、面白そうだと興味を持ち参加。同年代の人達が集まってみの〜れを1日限りのテーマパークに！というさくらフェスのコンセプトにも惹かれたそうです。面白い発想力で3年連続企画が通っている浅野さんは、「やりたいって思っていることをここでやらせてもらえます。そして、毎年実行委員が増えるので新しい人とのつながりができて楽しいです」と笑顔で話してくれました。浅野さんに趣味を聞いてみました。「車が趣味でよく友達とドライブに行きます。この前はお台場で車のイベント

ントを覗きに来て、今日は筑波サーキットでドリフト走行してきました(笑)。」と楽しそうに話してくれました。今回実行委員長になったきっかけを聞いてみると「参加して2年目ぐらいから周りの方から『たけちゃん、実行委員長やってみなよ！』と勧められるようになった。今年は委員長を決めるときに『はい！やります』って手をあげました。委員長の自分が、ゆるっと、ふわっと良い雰囲気です。さくらフェス全体を盛り上げていこうと思えます」とさくらフェスへの思いを話してくれました。今年の見所を聞いてみると「今年は風の広場部門を担当します。『この場所であつと驚く企画を考えています。中身はまだ秘密ですが子どもも大人もきつと楽しめます。アトラクションで行ったり、積極的に自宅

でもさくらフェスに向けて試作品を作ったりと、やる気充分です。他にも、ホールでもホワイエでも楽しい企画を開催します。例年以上にワクワクするさくらフェスを創っていますので是非遊びに来てください！」と浅野さん。最後に浅野さんにとって「みの〜れは？と聞いてみると、「来ると自然と人との繋がりが広がっていく場所です。また、イベントに来るのは側として来ていようと色々な事に気が付くことが出来ました」と話す浅野さんのお話には、早く桜の季節が来ないかな、と思いが溢れました。盛りだくさんなイベントを用意して、皆さんをお待ちしております。

(藤田佐知子)